

教科名	国語	履修学年	1	単位数	5	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	国語総合						
教科書及び 使用教材等	国語総合(数研出版)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	高等学校における国語学習の基本として、現代文、古文、漢文の基本的知識を育成します。現代文分野では論理力や思考力を養うとともに、「書くこと」といった「表現する力」も養います。また、大学受験に備えた国語力を養います。						
学習計画	前期	現代文編 小説「羅生門」 評論「水の東西」 古典編 用言の学習 助動詞の学習 説話「宇治拾遺物語」 歌物語「伊勢物語」 漢文編 訓読の基礎 故事 句形の基礎					
	後期	現代文編 評論「ものことば」「自分と向き合う」 古典編 助詞の学習 敬語の学習 日記「土佐日記」 軍記物語「平家物語」 漢文編 史伝 思想 句形の演習					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、單元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「国語総合」は、高校における国語学習の基礎としてばかりでなく、他の教科にも関わる重要な科目です。特に現代文の分野では、論理的に物事を考え、表現することを目的に学習します。古典の分野では、古語や古典文法を理解し、漢文では訓読や句形の理解に努めてください。						

教科名	国語	履修学年	1	単位数	5	履修課程 (コース)	特別進学 課程
科目名	国語総合						
教科書及び 使用教材等	国語総合(数研出版)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	高等学校における国語学習の基本として、現代文、古文、漢文の基本的知識を育成します。現代文分野では論理力や思考力を養うとともに、「書くこと」といった「表現する力」も養います。また、大学受験に備えた国語力を養います。						
学習計画	前期	現代文編 小説「羅生門」 評論「水の東西」 古典編 用言の学習 助動詞の学習 説話「宇治拾遺物語」 歌物語「伊勢物語」 漢文編 訓読の基礎 故事 句形の基礎					
	後期	現代文編 評論「わらしべ長者の経済学」 小説「旅する本」 古典編 助詞の学習 敬語の学習 日記「土佐日記」 軍記物語「平家物語」 漢文編 史伝 思想 句形の演習					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、單元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「国語総合」は、高校における国語学習の基礎としてばかりでなく、他の教科にも関わる重要な科目です。特に現代文の分野では、論理的に物事を考え、表現することを目的に学習します。古典の分野では、古語や古典文法を理解し、漢文では訓読や句形の理解に努めてください。						

教科名	国語	履修学年	1	単位数	4	履修課程 (コース)	普通 課程 選抜 コース
科目名	国語総合						
教科書及び 使用教材等	新編 国語総合 改訂版(大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	高等学校における国語学習の基本として、現代文、古文、漢文の基本的知識を育成します。現代文分野では「マナトレ」を通して国語の基本的な事項の復習を行い、基礎固めをします。また、将来に生かせる国語常識を身につけます。						
学習計画	前期	現代文編 随想「ワンダフル・プラネット！」小説「バスに乗って」評論「漢字の性格」 「何のために『働く』のか」 古典編 説話「沙石集」「宇治拾遺物語」 随筆「枕草子」					
	後期	現代文編 小説「羅生門」随想「コルベ神父」評論「生きることと食べることの意味」 詩・短歌・俳句 古典編 随筆「徒然草」 漢文の基本ルール 格言 故事成語 歌物語「伊勢物語」					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、ワークブック検査、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「国語総合」は、高校における国語学習の基礎としてばかりでなく、他の教科にも関わる重要な科目です。特に現代文の分野では、論理的に物事を考え、表現することを目的に学習します。古典の分野では、古語や古典文法を理解し、漢文では訓読や句形の理解に努めてください。						

教科名	国語	履修学年	1	単位数	5	履修課程 (コース)	普通 課程 普通 コース
科目名	国語総合						
教科書及び 使用教材等	新編 国語総合 改訂版(大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	高等学校における国語学習の基本として、現代文、古文、漢文の基本的知識を育成します。現代文分野では「マナトレ」を通して国語の基本的な事項の復習を行い、基礎固めをします。また、将来に生かせる国語常識を身につけます。						
学習計画	前期	現代文編 随想「ワンダフル・プラネット！」小説「バスに乗って」評論「漢字の性格」 「何のために『働く』のか」 古典編 説話「沙石集」「宇治拾遺物語」 随筆「枕草子」					
	後期	現代文編 小説「羅生門」随想「コルベ神父」評論「生きることと食べることの意味」 詩・短歌・俳句 古典編 随筆「徒然草」 漢文の基本ルール 格言 故事成語 歌物語「伊勢物語」					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、ワークブック検査、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「国語総合」は、高校における国語学習の基礎としてばかりでなく、他の教科にも関わる重要な科目です。特に、基礎的・基本的事項の繰り返し学習に努めてください。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	現代文B (数研出版)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	大学入試を見据え、長文の読解能力を高めることを目指す。また、1年次に学習した「論理エンジン」を踏まえ、論理的に文章を読むことができるようにする。						
学習計画	前期	小説「山月記」 評論文「世代間倫理としての環境倫理」 模擬試験のプレテスト					
	後期	小説「こころ」 評論文読解 模擬試験のプレテスト					
評価の観点 評価の方法	定期考査・提出物・授業態度で評価します。						
教師からの メッセージ	幅広い分野の文章を読み、より多くの視点と幅広い知識を身に付けることを目標にします。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	古典B 古文編・漢文編 (数研出版)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。また、センター試験や難関大学受験に対応できる能力を養います。						
学習計画	前期	伊勢物語 (初冠) 大和物語 (をばすて山) 文語文法 (助動詞・敬語) 文章 (桃花源記) 史伝 (鴻門の会) 漢文句形の学習 問題演習					
	後期	源氏物語 (光源氏誕生・小柴垣のもと) 歴史物語 (大鏡) 文語文法の復習 思想 (論語・孟子) 漢文句形の復習					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、単元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「古典」は「国語総合」の古典分野で学習した知識をより発展させた学習をします。大学入試に対応できる文法知識や語彙力を身に付けることが大切です。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	特別進学 課程
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	現代文B (数研出版)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	大学入試を見据え、長文の読解能力を高めることを目指す。また、1年次に学習した「論理エンジン」を踏まえ、論理的に文章を読むことができるようにする。						
学習計画	前期	小説「山月記」 評論文「世代間倫理としての環境倫理」 模擬試験のプレテスト					
	後期	小説「こころ」 評論文読解 模擬試験のプレテスト					
評価の観点 評価の方法	定期考査・提出物・授業態度で評価します。						
教師からの 一言	幅広い分野の文章を読み、より多くの視点と幅広い知識を身に付けることを目標にします。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	特別進学 課程
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	古典B 古文編・漢文編 (数研出版)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。また、センター試験や難関大学受験に対応できる能力を養います。						
学習計画	前期	伊勢物語 (初冠) 大和物語 (をばすて山) 文語文法 (助動詞・敬語) 文章 (桃花源記) 史伝 (鴻門の会) 漢文句形の学習 問題演習					
	後期	源氏物語 (光源氏誕生・小柴垣のもと) 歴史物語 (大鏡) 文語文法の復習 思想 (論語・孟子) 漢文句形の復習					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、単元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「古典」は「国語総合」の古典分野で学習した知識をより発展させた学習をします。大学入試に対応できる文法知識や語彙力を身に付けることが大切です。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通課程 Iコース
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	新編 現代文B (大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	総合的な言語能力を養い、近代以降のさまざまな文章を的確に理解し適切に表現する機会をもつことで、現代の複雑多様な言語生活に対応できる力を育てます。						
学習計画	前期	随想「『迷う』力のすばらしさ」 評論「言葉は変わるもの、されど伝承すべきもの」「情報の力関係」					
	後期	随想「ももこのいきもの図鑑」 詩「小諸なる古城のほとり」他 評論「ゴリラの思いやり」 小説「山月記」					
評価の観点 評価の方法	定期考査や確認テストの成績、提出物の内容を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	さまざまな文章にふれ、ものの見方、感じ方、考え方を深める授業でもあります。進んで読書をし、論理的な思考力や想像力、感性を育ててください。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 Iコース
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	新編 古典B (大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。また、大学受験に対応できる能力を養います。						
学習計画	前期	竹取物語「かぐや姫の昇天」 徒然草「今日はそのことをなさんと思へど」 方丈記「行く河の流れ」 故事成語「漁夫之利」「借虎威」 漢文句形の復習					
	後期	伊勢物語「初冠」 土佐日記「門出」 更級日記「あこがれ」 百人一首 文語文法の復習 問題演習					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、単元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	「古典」は「国語総合」の古典分野で学習した知識をより発展させた学習をします。大学入試に対応できる文法知識や語彙力を身に付けることが大切です。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 IIコース
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	新編 現代文B (大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	総合的な言語能力を養い、近代以降のさまざまな文章を的確に理解し適切に表現する機会をもつことで、現代の複雑多様な言語生活に対応できる力を育てます。						
学習計画	前期	随想「『迷う』力のすばらしさ」 評論「言葉は変わるもの、されど伝承すべきもの」「情報の力関係」					
	後期	随想「ももこのいきもの図鑑」 詩「小諸なる古城のほとり」他 評論「ゴリラの思いやり」 小説「山月記」					
評価の観点 評価の方法	定期考査や確認テストの成績、提出物の内容を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	説明されて簡単に分かったり、理解できるものは実はすぐ忘れてしまうものです。分からない文章を、わかろうとじっくり時間をかけて考えること、自分で答えを導き出したものほど忘れにくいものです。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 IIコース
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	新編 古典B (大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。また、将来にわたって古典を主体的に学ぶ基礎を培います。						
学習計画	前期	竹取物語「かぐや姫の昇天」 徒然草「今日はそのことをなさんと思へど」 方丈記「行く河の流れ」 故事成語「漁夫之利」「借虎威」 漢文句形の復習					
	後期	伊勢物語「初冠」 土佐日記「門出」 更級日記「あこがれ」 百人一首 文語文法の復習 問題演習					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、単元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	古典に出てくる言葉は現代の私たちが使っている言葉と全く違う言葉ではありません。古典の表現の奥に、現代に生きる自分のところに共鳴する古人のころがあることを発見して欲しいと思います。						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	3	履修課程 (コース)	普通課程 Ⅲコース
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	新編 現代文B (大修館書店)					履修形態	選択
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	総合的な言語能力を養い、近代以降のさまざまな文章を的確に理解し適切に表現する機会をもつことで、現代の複雑多様な言語生活に対応できる力を育てます。						
学習計画	前期	随想「『迷う』力のすばらしさ」 小説「パラグアイのオムライス」 評論「言葉は変わるもの、されど伝承すべきもの」					
	後期	随想「ももこのいきもの図鑑」 詩「小諸なる古城のほとり」他 評論「ゴリラの思いやり」 小説「山月記」					
評価の観点 評価の方法	定期考査や確認テストの成績、提出物の内容を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	説明されて簡単に分かったり、理解できるものは実はすぐ忘れてしまうものです。分からない文章を、わかろうとじっくり時間をかけて考えること、自分で答えを導き出したものほど忘れにくいものです。自分なりの答えが出るまでじっくりと文章と向き合ってください						

教科名	国語	履修学年	2	単位数	2	履修課程 (コース)	普通課程 Ⅲコース
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	新編 古典B (大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。また、将来にわたって古典を主体的に学ぶ基礎を培います。						
学習計画	前期	竹取物語「かぐや姫の昇天」 徒然草「今日はそのことをなさんと思へど」 故事成語「漁夫之利」「借虎威」					
	後期	伊勢物語「初冠」 土佐日記「門出」 思想(論語、孟子)					
評価の観点 評価の方法	ノート検査、単元ごとの小テスト、定期考査の成績を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	古典に出てくる言葉は現代の私たちが使っている言葉と全く違う言葉ではありません。古典の表現の奥に、現代に生きる自分のところに共鳴する古人のころがあることを発見して欲しいと思います。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫課程
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	現代文B (数研出版) 問題集：センター問題過去問など					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	大学入試、特にセンター試験で最高点を取ることを目指す。						
学習計画	前期	基礎的なことから始めて、基礎力を身に付ける。特に長文を速いスピードで読み解き、筆者の主張を的確に読み取る力を養う。					
	後期	センター試験の過去問を中心に問題をより多く解き、実践的な力を養う。					
評価の観点 評価の方法	定期考査・学習態度で評価します。						
教師からの メッセージ	自分の力を限定せず、可能性を追求しよう。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫課程
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	古典B 古文編・漢文編 (数研出版) 問題集：センター問題過去問など					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。また、センター試験や難関大学入試に対応できる能力を養う。						
学習計画	前期	基礎的な文法・句法を確認し、基礎力を身に付ける。ある程度ボリュームのある文章を読み、内容を理解する力を養う。					
	後期	センター試験の過去問を中心に問題をより多く解き、実践的な力を養う。					
評価の観点 評価の方法	定期考査・学習態度で評価します。						
教師からの メッセージ	日本文化のルーツに触れ、自分の感受性を刺激してみよう。さらに、受験に必要な文法・句法・語彙力をUPさせよう。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	中高一貫 課程
科目名	国語表現						
教科書及び 使用教材等	朝日キーワード2019 (朝日新聞出版)					履修形態	選択
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	入試科目としての小論文に対応できる考察力・表現力を養う。						
学習計画	前期	ジャンル別に時事問題についての知識を広げ、自分の意見を文章にまとめる。 ①国際, ②政治・経済, ③環境, ④科学・技術, ⑤情報・通信 ⑥教育, ⑦医療・健康, ⑧福祉, ⑨社会, ⑩思想					
	後期	過去の入試問題を中心に、進路に合わせて演習問題に取り組む。					
評価の観点 評価の方法	・時事用語や問題点を理解していること、また、社会問題について自分の考えを明確に、論理的に表現できることを、評価の観点とします。 ・定期考査、提出課題によって評価します。						
教師からの メッセージ	自分の考えを表現することは、将来いろいろな場面で必要になります。 苦手意識を持たずに、実践を通して力を伸ばしていきましょう。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	特別進学 課程
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	現代文B(数研出版) 問題集:センター問題過去問など					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	大学入試、特にセンター試験で最高点を取ることを目指す。						
学習計画	前期	基礎的なことから始めて、基礎力を身に付ける。特に長文を速いスピードで読み解き、筆者の主張を的確に読み取る力を養う。					
	後期	センター試験の過去問を中心に問題をより多く解き、実践的な力を養う。					
評価の観点 評価の方法	定期考査・学習態度で評価します。						
教師からの メッセージ	自分の力を限定せず、可能性を追求しよう。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	特別進学 課程
科目名	古典B						
教科書及び 使用教材等	古典B 古文編・漢文編(数研出版) 問題集:センター問題過去問など					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。また、センター試験や難関大学入試に対応できる能力を養う。						
学習計画	前期	基礎的な文法・句法を確認し、基礎力を身に付ける。ある程度ボリュームのある文章を読み、内容を理解する力を養う。					
	後期	センター試験の過去問を中心に問題をより多く解き、実践的な力を養う。					
評価の観点 評価の方法	定期考査・学習態度で評価します。						
教師からの メッセージ	日本文化のルーツに触れ、自分の感受性を刺激してみよう。 さらに、受験に必要な文法・句法・語彙力をUPさせよう。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	3	履修課程 (コース)	特別進学 課程
科目名	国語表現						
教科書及び 使用教材等	朝日キーワード2019 (朝日新聞出版)					履修形態	選択
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	入試科目としての小論文に対応できる考察力・表現力を養う。						
学習計画	前期	ジャンル別に時事問題についての知識を広げ、自分の意見を文章にまとめる。 ①国際, ②政治・経済, ③環境, ④科学・技術, ⑤情報・通信 ⑥教育, ⑦医療・健康, ⑧福祉, ⑨社会, ⑩思想					
	後期	過去の入試問題を中心に、進路に合わせて演習問題に取り組む。					
評価の観点 評価の方法	・時事用語や問題点を理解していること、また、社会問題について自分の考えを明確に、論理的に表現できることを、評価の観点とします。 ・定期考査、提出課題によって評価します。						
教師からの メッセージ	自分の考えを表現することは、将来いろいろな場面で必要になります。 苦手意識を持たずに、実践を通して力を伸ばしていきましょう。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	普通課程 Iコース
科目名	現代文B						
教科書及び 使用教材等	新編 現代文B (大修館書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	総合的な言語能力を養い、近代以降のさまざまな文章を的確に理解し適切に表現する機会をもつことで、現代の複雑多様な言語生活に対応できる力を育てます。						
学習計画	前期	随想「夢を建てる人々」 「幸せの分量」 小説「待合室」「殺し文句は永遠に」					
	後期	評論「家族化するペット」 小説「鉄道員」					
評価の観点 評価の方法	定期考査や確認テストの成績、提出物の内容を総合して評価します。						
教師からの メッセージ	さまざまな文章にふれ、ものの見方、感じ方、考え方を深める授業でもあります。進んで読書をし、論理的な思考力や想像力、感性を育ててください。						

教科名	国語	履修学年	3	単位数	2	履修課程 (コース)	普通課程 Iコース
科目名	国語表現						
教科書及び 使用教材等	小論文ジャンル別キーワード解説 (桐原書店)					履修形態	必修
						授業形態	一斉授業
科目の目標 ※目標資格等	入試科目としての小論文に対応できる考察力・表現力を養う。						
学習計画	前期	ジャンル別に時事問題についての知識を広げ、自分の意見を文章にまとめる。 ①国際, ②政治・経済, ③環境, ④科学・技術, ⑤情報・通信 ⑥教育, ⑦医療・健康, ⑧福祉, ⑨社会, ⑩思想					
	後期	過去の入試問題を中心に、進路に合わせて演習問題に取り組む。					
評価の観点 評価の方法	・時事用語や問題点を理解していること、また、社会問題について自分の考えを明確に、論理的に表現できることを、評価の観点とします。 ・定期考査、提出課題によって評価します。						
教師からの メッセージ	自分の考えを表現することは、将来いろいろな場面で必要になります。苦手意識を持たずに、実践を通して力を伸ばしていきましょう。						